



2月20日 | チャリティバザーで恩返し

大井町のいきいき健康サロン「すみれ会」が、同町公会堂でバザー「おばあさん達の恩返し」を開きました。日頃お世話になっている人たちに感謝の気持ちを伝えようと、地域住民や地元商店などの協力を得て企画。会員は、大勢の来場者と会話を弾ませながら、接客しました。この日の売上金は、市社会福祉協議会などを通じて、東日本大震災の被災地や地域福祉のために役立てられます。



2月1日 | 富士山の博士に^{ミナナロ}3776

2月23日の「富士山の日」を前に、島田図書館で富士山の日特別展が開催されました。富士山への理解を深め、世界遺産登録への機運を高めてもらおうと企画され、富士山に関連する本や写真集など約100冊が並びました。同展示スペースには、皇太子妃雅子さまの母方の祖父、^{えがしらゆたか}故江頭豊さんの油絵「晩秋」が、所有者の^{ありもといたる}有本格さん（御仮屋町）の好意で、特別展示されました。

2月23日 | 毎朝の両親の苦労を実感

北部ふれあいセンターで「チャレンジクッキングお弁当作り」が開かれ、地域の小学生16人が参加しました。この講座は、弁当作りを通して、親への感謝の気持ちを育んでもらおうと、管理栄養士やボランティアの指導の下、全10回の行程で開催しています。9回目のこの日は、シューマイや春雨を使った中華風のおかず、お菓子作りに挑戦。みんな慣れた手つきで、手際良く仕上げていました。



2月1日 | 勇気を出して「鬼は〜外!」

「節分の日」を前に、六合幼稚園で豆まきが行われました。「鬼の役は、きっと先生たちだよ」と高をくくっていた園児たちでしたが、地域のボランティアが紙製の金棒を持って鬼に扮して登場すると、園内は騒然となりました。しかし、一部の子たちが勇気を振り絞り、鬼退治を開始。初めは驚いていた子どもたちも後に続き、豆を鬼に力一杯投げつけると、鬼は観念して退散しました。



しまだトピックス 3市スポーツ少年団交流会

2月9日から2泊3日で、富山県^{ひみし}氷見市・長野県^{おおまち}大町市・島田市の3市のスポーツ少年団が、大町市で交流会を行いました。島田市からは、バレーボール・サッカー・水泳の少年団員18人が参加。交流会では、3市混合の班を作り、スキーを体験しました。他県の仲間と一緒に生活したことで、たくさんの友達ができ、団員たちにとって良い思い出ができました。

2月2日 | 地域の力を和太鼓で表現

相賀小学校で「和太鼓発表会」が行われ、児童たちは、迫力ある演奏を、地域住民など多く観衆の前で披露しました。児童たちが打ち鳴らす「相賀谷太鼓」は、27年前から続く学校行事。今では同地区を代表する伝統文化となっています。発表会では、児童のほか、愛好会や氏子青年部、教職員、金谷和太鼓「いぶき」も太鼓を披露し、学校と地域が一体となった有意義な時間を過ごしました。

